

# 第2回 鞍骨公園ワークショップ新聞

□2月11日(日)村岡公民館にて

## 1.公園計画のテーマ・基本方針の検討

1.第1回鞍骨公園ワークショップ新聞をもとに前回内容の確認

2.第1回鞍骨公園ワークショップの中での宿題

1) 公園名称の再検討

・都市計画の決定により鞍骨公園という名称を変えることはできません。鞍骨という言葉のイメージを変えるような計画により新たな愛称が生まれるような計画を考えたいと思います。

2) 防犯カメラの設定

・市全体の整備水準から検討した結果、現状においては無理な状況にあります。見通しのよい公園づくりを行うことなどにより安心・安全を考えていきたいと思っています。

3) 流れについて

・維持管理の問題から街区公園に水施設を設置することは難しいと考えております。

4) 公園計画のテーマについて

・あくまで参考例です。最終的に公園計画が決定した時に計画案にあった「テーマ」を再度検討したいと考えております。

公園計画のテーマ (例えば)

「斜面を活かした遊びと皆が安心して利用できる公園」

「見晴らしの良い、四季を感じることのできる公園」



## 2.具体的な公園計画の検討

1.ゾーニングの検討について

・公園への思い・アンケート・要望により今回の計画で導入が想定されるゾーンと機能について整理してみました。

「あそび」・あそびゾーン

・斜面を活かした遊びができる・子供が安心して遊べる場所

「運動」・広場ゾーン

・軽い運動ができるスペース (ボール遊び、バトミントン)

「休憩、コミュニケーション」・休憩ゾーン

・皆が集える、ゆっくりできる場所

「みどり」・修景ゾーン

・修景、四季を楽しむ

「自然観察、みどり」・植栽ゾーン

・四季を感じる、隣接住宅、外周道路沿いのプライバシー安全性の確保

「安心・安全」・公園全体

・周りの人の視線がとどく、死角ができない空間づくり

「その他」

・水飲み場、自転車置場など便益施設の設置

・スロープの配置

・隣接住宅への配慮

2.各3つのグループにおけるゾーニングと計画案の成果

・赤・青・黄の3つのグループにて、前半と後半約2時間ゾーニングと計画案について検討が行われました。

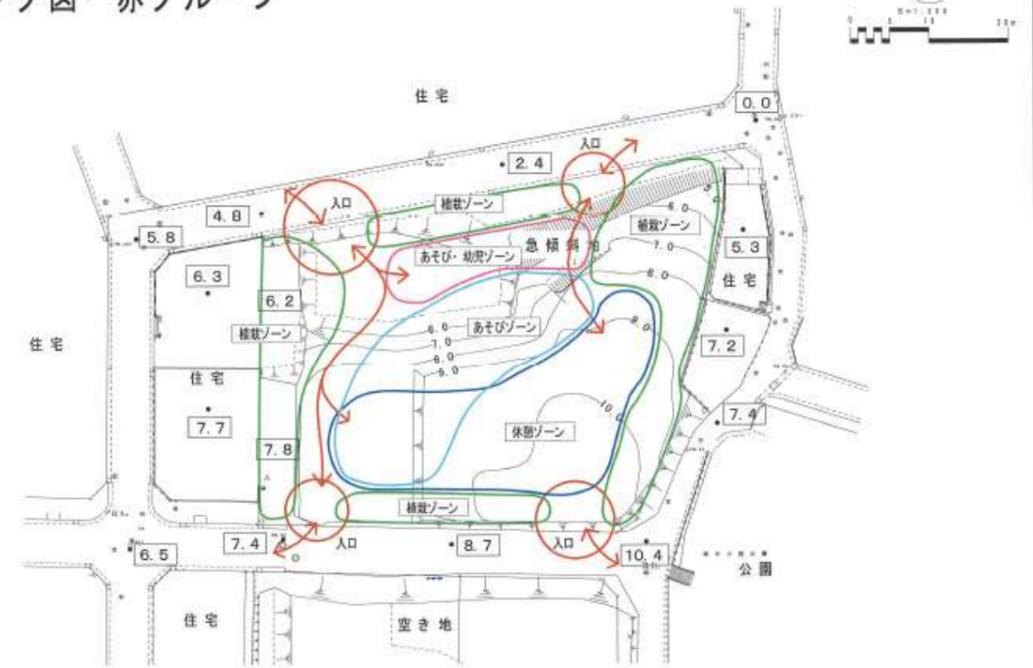


## ＜赤＞グループのゾーニングと計画案の成果

キーワード	ゾーン等	検討内容	主な導入施設
	入口・動線	4箇所に設置します。北側と南側の隅に2箇所ずつとメイン入口を北西側に設定してあります。園内動線はスロープと階段を考えています。	園名板
あそび	あそびゾーン	中間に設定します。斜面を活かしたあそび、芝生(草地)の斜面に寝転ぶ、滑るなどを想定しています。	アスレック(丸太ネット)、アスレック(丸太橋)、プレイスカルチャ、ハンチ
	あそびゾーン(幼児用)	北側に設定します。子供が安心して遊べる平らな場所、人の目が届くところを考えています。	砂場、バーゴラ(1連)、水飲み
運動	広場ゾーン		
休憩	休憩ゾーン	南東側の高台に設定します。公園のランドマークとなる樹木を核とした見晴らしの良い空間です。	バーゴラ(2連)、縁台、ソホ ルツリー
コミュニケーション			
みどり	修景ゾーン		
自然観察	植栽・バッファゾーン(みどり・自然観察)	西側と東側にバッファゾーンを確保、北側と南側に植栽ゾーンを確保します。	植栽
安心・安全	安心・安全	見通しを確保します。	
その他	その他	北東側の入口脇に自転車用のスペースを確保します。西側にスロープを地形に合わせて設置し、崖部分には擁壁・転落防止柵を設置します。	自転車置場、スロープ



●ゾーニング図・赤グループ



計画案

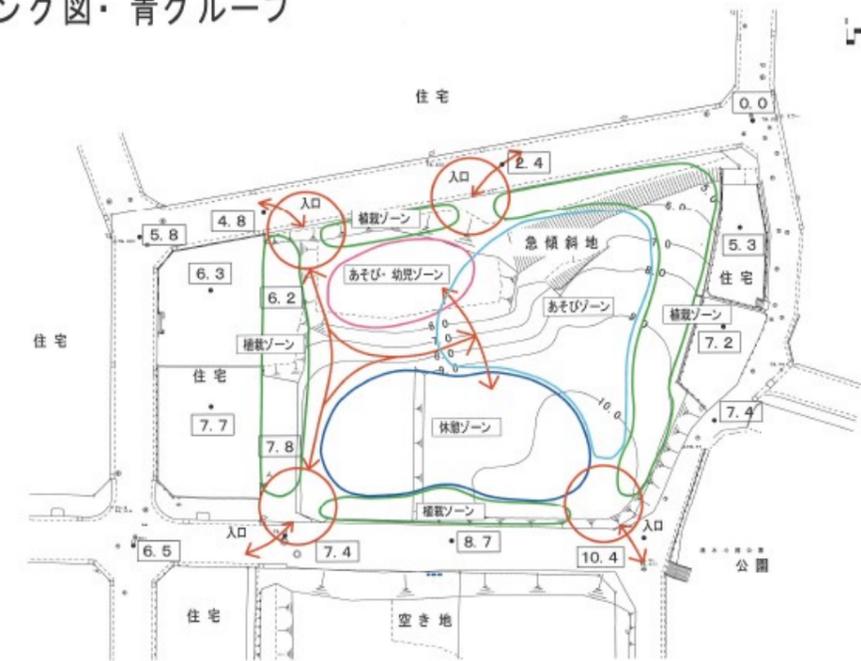


## 〈青〉グループのゾーニングの計画案の成果

キーワード	ゾーン等	検討内容	主な導入施設
	入口・動線	4箇所に設置します。北側中央と北西側・南側の隅に2箇所ずつです。園内動線はスロープと階段で、階段は擬木階段等コンクリートで大きさにしない計画です。それぞれのゾーンを結ぶ通路が欲しいと考えています。	
あそび	あそびゾーン	中間に設定します。斜面というマイナス要因を活用し積極的に斜面を活かしたあそびを考えています。平場をとって多くの施設を入れたいです。	長いローラー滑り台、アスチック(丸太ネット)、2連ブランコ、スプリング遊具、プレイカルチャー、鉄棒、ハンチ、鉄棒、草すべり
	あそびゾーン(幼児用)	北西側に設定します。子供が安心して遊べる平らな場所で活動的なあそびと空間を区分を想定しています。	コンビネーション遊具(幼児用)、砂場、ハンチ、水飲み
運動	広場ゾーン		
休憩	休憩ゾーン	南側の高台に設定します。高木(サクラ等の花木)の列植による花見と休憩の空間です。	パーゴラ(2連)、縁台、野外卓、ハンチ、高齢者がちょっと腰をのせるハンチ
コミュニケーション			
みどり	修景ゾーン	公園の入口・道路との境界の斜面を花物で積極的に修景します。	花木
自然観察	植栽・バッファゾーン(みどり・自然観察)	西側と東側にバッファゾーンを確保、北側と南側に植栽ゾーンを確保します。	植栽
安心・安全	安心・安全	見通しを確保します。	
その他	その他	西側にスロープを設置、崖部分に擁壁・転落防止柵の設置を想定しています。スロープはもっとやわらかい形にして、それを園路の一部とします。南側は歩道を連続させ道路との間に良好な空間をつくります。管理用の作業が入れる入口を上部に設定したいと考えています。	スロープ、作業者の入口、歩道の延長



## ●ゾーニング図・青グループ

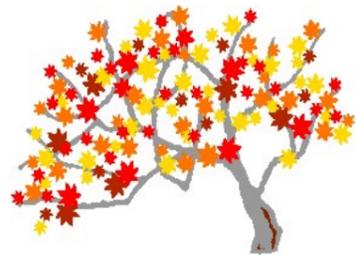


## 計画案

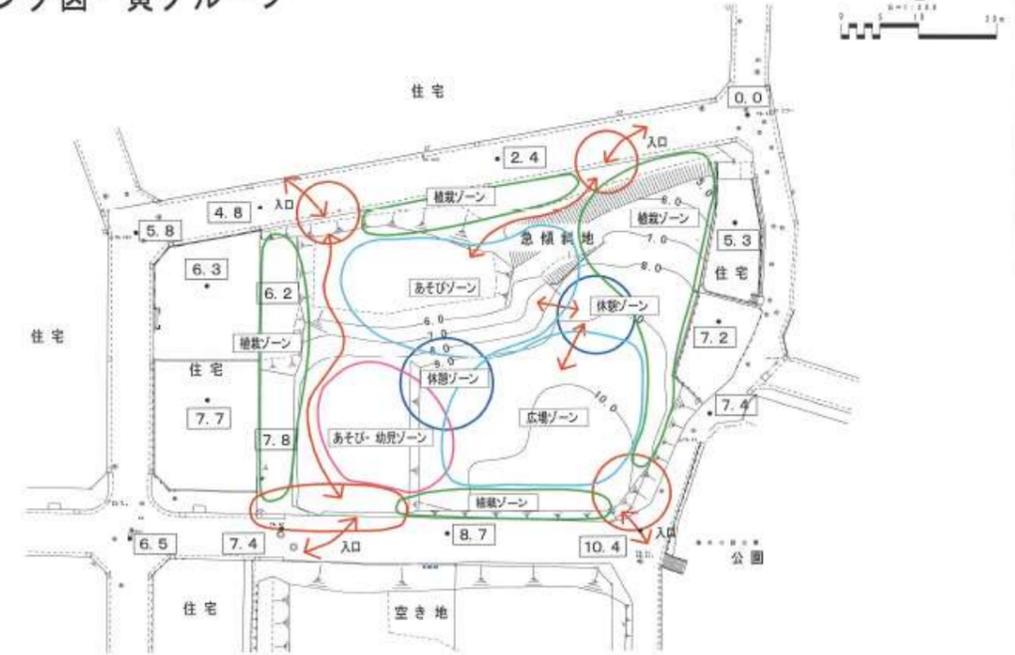


## 〈黄〉グループのゾーニングと計画案の成果

キーワード	ゾーン等	検討内容	主な導入施設
	入口・動線	4箇所を設置します。北側と南側の隅に2箇所ずつ、北東側はスロープ、南西側入口は西側の歩道を延長した形を想定しています。園内動線はスロープと階段を考えています。	歩道風入口広場
あそび	あそびゾーン	中間に設定します。斜面を活かしたワイルドあそびとコンビネーション遊具のある空間です。	滑り台+クライミング、アスレチック(丸太ネット)、コンビネーション遊具(小児用)、ハンチ
	あそびゾーン(幼児用)	南側に設定します。子供が安心して遊べる平らな場所で休憩ゾーンと連続した空間です。	4連アスリ、アスレチック(丸太橋)、砂場
運動	広場ゾーン	南側に設定します。平らな場所で多目的な利用を想定した空間です。	ハンチ、水飲み
休憩 コミュニケーション	休憩ゾーン	全体が見渡せる中心の高台に設定します。	四阿、野外卓
みどり	修景ゾーン	斜面の上に設定、花木を中心とした見晴らしの良い空間です。	野外卓、花木
自然観察	植栽・ハッファーゾーン(みどり・自然観察)	西側と東側にバッファゾーンを確保、北側と南側に植栽ゾーンを確保します。	植栽、花木(花見)
安心・安全	安心・安全	見通し、見渡しの確保します。(公園の外からも)	照明、時計
その他	その他	南西側の入口脇に自転車用のスペース確保、西側にスロープを設置します。	自転車置場、スロープ



## ●ゾーニング図・黄グループ



## 計画案



### 3.まとめ

#### 1.ゾーニングの共通点

##### 「入口・動線」

- ・入口は4箇所、園内の動線はスロープと階段です。

##### 「あそびゾーン」

- ・斜面を活かしたワイルドな遊びと幼児用の遊び場を分けて設定しています。
- ・幼児用の遊び場は安心して遊べるように平らな場所を確保しています。

##### 「休憩ゾーン」

- ・南側の高台に設定しています。
- ・パーゴラ、四阿といった施設に加えて、花木・シンボルツリーによる修景的な要素が含まれた空間を意識しています。

##### 「植栽ゾーン」

- ・西側と東側は植栽あるいは物理的な距離を確保することで、隣接住宅のプライバシーを守るバッファーゾーンを形成しています。
- ・北側と南側は道路からの安全を確保する植栽空間をとっています。

##### 「安心・安全」

- ・公園の見通しを確保することを考えています。

##### 「その他」

- ・西側にスロープを設定しています。
- ・崖部分は擁壁と転落防止柵を想定しています。

#### 2.計画案の共通点

- ・〈赤〉グループと〈青〉グループに共通項目がみられるようです。再度、行政とコンサルタントで検討を行ってみたい。

#### 3.第2回ワークショップでの宿題

「計画案の提示」



### 4.第3回ワークショップのスケジュール

#### 1.第3回ワークショップの内容

- ・計画の基本方針、テーマの設定を行います。
- ・計画案を決定します。
- ・維持管理、公園愛護会について話し合います。

#### 2.スケジュール

- ・次回開催 3月11日（日曜日）14:00から17:00、村岡公民館にて

#### 3.その他

- ・第2回ワークショップ資料の要望がありましたら、公園みどり課担当までご連絡下さい。

